

白糠町の教育づくり＝白糠町教育行政推進の構想（三次改訂版）

町民憲章による町づくり人づくり

わたしたちは「太陽の手」をあおぐ白糠の町民であることに誇りと責任を感じ、ここに憲章を定めて豊かで明るく美しい白糠町をつくるために努力しましょう。

1. つよい心とからだをきたえ、かがやくあすの白糠町をきざしましょう。
2. 元気ではたらき、楽しい家庭をつくりましょう。
3. たがいに助けあい、あたたかい郷土をつくりましょう。
4. きまりを守り、よい習慣と美しい環境をつくりましょう。
5. 豊かな資源を愛し、生産にはげみましょう。
6. 文化を高め、平和な町をつくりましょう。

教育行政の基本理念

「心の角度を変えてまちを見つめ直す」・「他人のために汗を流す」・「足元の材料を耕し直す」ことを行動目標とする「ふるさと教育」を基軸として、先人の築き上げた白糠町の財産を生かし、新しい時代に即応した町を自らの手で創造する人を育てます。

「ふるさと教育」の目標

地域に織りなす人・文化・自然をこよなく愛し、広い視野に立ってふるさとへの愛着心やふるさに生きる意欲を喚起するとともに、そこに生きがいを持って精進する町民意識を育むこと。
(町づくりに役立つ「ふるさと教育」の推進)

